



校長室だより

すきです 白峰

スローガン

「すきです 白峰, 学び合い, 高め合い, 世界に発信」

学力の安定・向上に向けて

全教員, 全学年で工夫した取り組みを行っています。
いつでもご来校いただきご覧ください。



チャレンジタイム

25分 プラス の共通実践

毎週水曜日 午後1時20分~45分

プラス「放課後学習」(校長室で〇まる)



白山開山1300年 名山にふさわしい子どもを育てる!

富来小学校三十名が来校し、五・六年生が「おもてなし」で交流することができました。学校紹介を個々がやっているとき、どの子にも普段意識させている「話す力」が高まっていることが確認でき、うれしく思いました。スノーシュー体験が大変よかったですようで、来年もお願いしたいということです。おもてなしの気持ちに通じました。



富来小学校と「おもてなし交流」1月19日(木)



大自然を感じる!



仲間と歩く!



白峰へようこそ!

冬の大自然を身近に感じながら仲間と雪山を歩く体験でした。白峰の自然がどの子をも魅了しました。お世話いただいた地域ボランティアの山口様、織田様、いつも本当にありがとうございます。

全校道徳「自問清掃について考える」 1月18日(水)



改めて「学校をきれいにする」清掃ではなく、「自分を磨く」ための「自問清掃」であることを確認しました。先般出た子ども達の意見「楽しく話しながら」、「やり方を教えたい」、「面倒くさい」と自問ノートについて、考えを伺い、全員にこれからの自問清掃を問いました。ほぼすべての子達から前向きな意見を伺うことができました。一部の子は代案を示しながら考えを述べていました。
ブランド化には3年が必要だと思います。益々全員で考え続ける取組にしていきたいと願っています。



教科 道徳の現況 14 連載中 - 変えていくこと 変えられないこと -

三 指導の質
「指導」は主に「読み物教材」を中心とした教科書を使用することになります。ただ、これだけでは限界があるため「教材開発」が求められています。そこで、「求められる指導の質」とはどういったものになるのでしょうか。
私はこの十年の変遷を概観して、まだ現状に満足していません。少なくとも市内において道徳の授業公開が当たり前になる状況が見られ、道徳教育推進教師が稼働し、学校ごとに道徳が「見える化」し、課題は改善方向にあるととらえています。しかし、現行の指導要領が求めてきた指導領域に到達しているかと言えば否です。
実は、教科化が求めている質は「質的転換」という文
言から、より高度になったと受け取っています。すなわち、現状よりステップアップが求められているということです。(続く)

ご案内のように先日、鶴来図書館で紹介された5、6年生の作品です。よくまとまり、多くの来館者に好評でした。本校の誉です！素晴らしい！



速報
ライン賞受賞
おめでとう！
五年生
優秀賞
六年生
選考委員特別賞
表彰式
二月十六日
午後三時三十分
市交流センター
お見事です！



みつけ玉を磨く！
がまん玉を磨く！
しんせつ玉を磨く！

ホームページではカラーでご覧になれます。いつでも何なりとお問い合わせください。
〒920-2501 石川県白山市白峰ニ110番地
TEL(076)259-2009 FAX(076)259-2188
E-mail shiramine-e02@sc.city.hakusan.ishikawa.jp